

第143回大会 日本語学会

The Linguistic Society of Japan

会長:影山 太郎 大会運営委員長:遠藤 喜雄 大会実行委員長:上田 功

期日 2011
11/26 [土]・27 [日]

会場 大阪大学
豊中キャンパス

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-16
Email:2011gengogakkai@gmail.com

共催:大阪大学大学院言語文化研究科

日本語学会ホームページ <http://www3.nacos.com/lj/>

11月26日 [土]

13:00~18:00 口頭発表 (発表者および発表タイトルは学会ホームページをごらんください。)

11月27日 [日]

10:00~11:40 ワークショップ

11:45~13:00 ポスター発表

13:15~13:30 会長挨拶、会場校挨拶、日本語学会賞授与式

13:30~15:55 公開シンポジウム

司会・総括 ● 仁田 義雄 [大阪大学]

「活用論の frontline」

- 「活用形から見る日本語の条件節」 三原 健一 [大阪大学]
- 「語の活用論から述語の構造論へ
-日本語を例とした拡大活用論の提案-」 野田 尚史 [大阪府立大学]
- 「分散形態論を用いた動詞活用の研究に向けて」 田川 拓海 [筑波大学]